

誓いの言葉

やわらかな春の日差しが心地よく感じられる季節となりました。この良き日に、私たち小学生十二名、中学生十六名は大山小中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような素晴らしい式を開いていただき、本当にありがとうございます。久しぶりに地域の皆様、先生方、全校児童・生徒、そして、保護者の皆様に出席して頂き、入学式が行えることを、大変うれしく思っています。

私が中学校生活で頑張りたいことは二つあります。一つ目は「自ら学習すること」です。私の小学校の授業の受け方は、先生の話や黒板に書かれたことをノートに書き写したり、出された宿題をきちんと終わらせたりすることに頑張ってきました。中学校では、授業がさらに難しくなると聞いています。だから、授業をきちんと聞いたり、与えられたものをしたりするだけではなく、帰宅後、その日に教わったことや苦手な部分も自ら学習していきたいと思います。二つ目は、「誰とでも関わること」です。中学校では、授業ごとに先生方と関わり、部活動などで先輩方と関わることになりました。関わりを避けることなく、積極的に関わっていききたいです。そして、楽しい中学校生活を送りたいです。

本日、制服を着て、多くの方からお祝いの言葉や励ましの言葉を頂き、中学生になったという実感がわいてきました。これから新たな生活がはじまり、とても楽しみですが、勉強や部活動などを両立できるかなど、不安もあります。私たちは仲間と協力し合い、多くのことを乗り越えていこうと思いますが、みなさんの支えが必要です。地域の皆様、先生方、先輩方、保護者の皆様、これから三年間、どうぞよろしくお願いいたします。

令和七年四月十日

新入生代表 川速 慶人